

注意：本ページの内容は、平成12年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

追分町では、町内公共施設を光ファイバ等で接続するネットワークの整備を行っており、新たに町内の学校を光ファイバで接続し、防災拠点としての学校を情報通信活用型の防災システムの提供をすることにより、住民サービスの向上やインターネットを活用した教育の充実を通して児童生徒の情報リテラシーの向上を図る。

施設の概要

施設及び場所

追分町ぬくもりセンター 追分町中央1番地40

総事業費

約53,000,000円

補助事業費

約17,000,000円

事業年度

平成12年度

主なアプリケーション

(1) 防災情報提供システム

町内の災害情報について映像を活用して提供するとともに、防災拠点において各種情報を収集、配信する。

(2) 学習支援システム

児童生徒の各種成果物等を蓄積し、ネットワークを利用して各学校の教科の副教材として活用するほか、インターネットを活用した授業を行う。

イメージ図

